

## 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業

### 医療対策

事業名	病院事業会計繰出・補助 (新型コロナウイルス感染症陽性等診療体制対策事業)	事業費	759万円
		実施計画No.	R4-16
事業概要	町立病院にX線投影の検査装置を追加でもう1台整備し、一般患者とコロナ陽性患者等で分けて使用することで、消毒作業等による院内待機時間を短縮し、新型コロナウイルス感染リスクの抑制を図るもの。		
成果目標	X線投影の検査装置を追加でもう1台整備することで、これまでコロナ陽性患者の使用から一般患者の使用まで要していた時間(30分程度)を短縮し、新型コロナウイルス感染リスクの抑制に繋げる。		
事業実績	○X線投影装置購入に係る費用 ・一般X線投影FPD装置：1台 <u>7,590,000円</u>		
効果検証	町立病院の中でも利用頻度が高く、検査時に患者が直接触れるX線投影の検査装置を追加でもう1台整備したことにより、一般患者とコロナ陽性患者等で分けて使用することが可能となり、患者の院内待機時間が短縮され、新型コロナウイルス感染リスクの抑制を図ることができた。(X線投影検査に係る待ち時間30分程度⇒10分程度)		

事業名	病院事業会計繰出・補助 (オンライン受付システム等導入事業)	事業費	4733万4千円
		実施計画No.	R4-17
事業概要	町立病院にオンライン受付システム等を導入することにより、外来診療待合の新型コロナウイルス感染症対策強化を図るもの。		
成果目標	オンライン受付システム等の導入により、外来診療・会計での待ち時間の短縮と人との接触を避けることで、外来診療待合の新型コロナウイルス感染症対策強化を図り、安心安全な診療体制を構築するもの。(整備率100%)		
事業実績	○システム導入委託に係るに係る経費 ・町立静内病院：35,952,705円(受付精算機・インターフェイス接続費・機械接続費 WEB機器整備) ・三石国保病院：11,382,000円(受付精算機、機器接続費) <div style="text-align: right;"><u>合計47,334,705円</u></div>		
効果検証	オンライン受付システム等の導入により、外来診療・会計での待ち時間が短縮された。このことにより人との接触の機会が軽減され、外来診療待合の新型コロナウイルス感染症対策が強化された。(整備率100%)		

事業名	新ひだか町医療・介護施設等物価高騰対策支援事業	事業費	2,190万円
		実施計画No.	R4-24
事業概要	<p>コロナ禍における物価高騰の影響を受けている医療・介護等関連施設に対して支援金を交付し、経済的負担を軽減することで、医療・介護等関連サービスの安定的な提供体制の維持・継続を図るもの。</p> <p>支援内容：有床医療機関、定員100人以上/日の介護施設等・・・1,000,000円  定員50人～99人/日の介護施設等・・・500,000円  無床医療機関、定員50人未満/日の介護施設等・・・250,000円  保健調剤薬局、施術所、定員設定のない介護施設等・・・100,000円</p> <p>対象者：町内民間医療機関・介護施設等運営事業者</p>		
成果目標	医療・介護等関連施設に支援金をし、物価高騰による影響を最小限に留めることで安定的な提供体制・継続に繋げる。（廃業者0件）		
事業実績	<p>○事業定員（病床数）等に応じた区分により支援金を交付</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 100.000円×21事業者 = 2,100,000円</li> <li>・ 200.000円× 1事業者 = 200,000円</li> <li>・ 250.000円×27事業者 = 6,750,000円</li> <li>・ 500.000円× 3事業者 = 1,500,000円</li> <li>・ 750.000円× 1事業者 = 750,000円</li> <li>・ 1.000.000円×2事業者 = 2,000,000円</li> <li>・ 1.100.000円×1事業者 = 1,100,000円</li> <li>・ 2.250.000円×2事業者 = 4,500,000円</li> <li>・ 3,000.000円×1事業者 = 3,000,000円</li> </ul> <p style="text-align: right;">合計：21,900,000円</p>		
効果検証	町内の民間の医療・介護等関連施設に対し支援金を交付したことで、事業者の経済的負担が軽減され、サービスの安定的な提供体制の維持・継続を図ることができた。（廃業者0件）		

事業名	病院事業会計繰出・補助 (町立病院抗ウイルス対応カーテン整備事業)	事業費	497万4千円
		実施計画No.	R4-36
事業概要	町立病院の病室及び診療室等のカーテンを抗ウイルス対応のものに整備し、新型コロナウイルスの感染リスクを低減させるもの。		
成果目標	病室及び診療室等のカーテンを抗ウイルス対応のものにすることで、感染リスクが低減され、患者と医療スタッフの安全・安心の確保と継続的な医療の提供を可能とするもの。（整備率100%）		
事業実績	<p>○抗ウイルス対応カーテン等購入に係る経費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 抗ウイルス対応カーテン（全館190枚）</li> <li>・ カーテンレール（2F病棟58床）</li> </ul> <p style="text-align: right;">合計4,974,200円</p>		
効果検証	抗ウイルスカーテンの整備率が100%であったことから、新型コロナウイルスの感染リスクが低減され患者と医療スタッフの安心・安全の確保と継続的な医療の体制が確保できた。		